



放虎原小だより

令和6年10月31日
No.12
文責 校長 福永琢也

おもいやり ゆめ げんき

☆悪天候に阻まれ

10月22日に6年生が「小体祭」に参加をしました。市内の6年生が一堂に会し、陸上競技会を行うものです。本校の6年生も9月より選手選抜、運動会後に事前練習と、参加に向けて準備を行い、当日を迎えました。

当日は朝から雨が降り始め、開会式を終える頃には、雷鳴が聞こえ始めました。そんな中競技を始めましたが、雷雨ともに強くなり始めたために、全児童が「シーハット」に避難をし、そこで中止が決定されました。

ここで終わるのも、という思いもあり、市からのお知らせにあったとおり、校内で何かできないか検討を始めているところです。

☆チューリップの球根をいただきました。

10月22日に「株式会社 琴花園」様から、1年生全員にチューリップの球根を5球いただきました。①花や緑に親しみ、育てる機会をとおして、やさしさや美しさを感じる気持ちを育む、花育活動 ②チューリップを育てる過程において、家族や周りの人たちが子どもたちとより多くふれあい、見守る機会を増やし、家族や周りの人たちが絆やつながりを強めると、2つのことをねらいとされています。いただいた5球のうち、2球を学校で育て、3球は家庭に持ち帰らせる予定です。ありがとうございました。



☆万が一に備えて

10月29日の放課後の時間に、教職員の「不審者対応訓練」を行いました。本校においての避難訓練は、「火災」「地震」に対応したものを主体に実施をしていましたが、今年度、不審者対応も実施をする予定にしています。その前段階として、訓練の想定や心構えを学ぶ意味で、講師をお招きし、「対応する際の実際」「さすまた等を使った実技」「護身術」「日常からの心構え」と講義と実技を交えて講習をしていただきました。短い時間でしたが、改めて対応の心構えができました。



☆音楽祭に参加しました。

10月30日に4年生が、シーハットで行われた市の音楽祭に参加しました。始めに黒木小児童による勇壮な「黒木太鼓」の鑑賞、次は各校の校歌・学校紹介。これまでの練習の成果を十分に発表できました。その後活水学院で指導をされていた藤重佳久氏による「ボディーパーカッション体験」、拍手や足踏みなどをつかってリズムを刻み、様々なリズムに柔軟に対応する子どもたちの感性に感心しました。子どもたちの音楽に対する感受性、鑑賞のマナーと素晴らしさに感心した行事でした。

